

Enchantée!

平成28年度1次隊、コミュニティ開発セネガル派遣の門田です。

カフリン県の教育委員会に所属し県内の学校運営委員会の活動を支援する、という要請で2016年6月29日、西アフリカのセネガルにやってきました。ところが、大学ではドイツ文学を専攻し、卒業後はIT企業で5年間開発企画職についていたので、国際協力についても、教育についても完全な素人です。途上国に来るのも初めてです。すべてが手探りの活動となるためきっとこれからの2年間たくさん迷子になると思います。そこで、月次で活動報告書を発行することにしました。活動の様子や感じたこと、悩んでいること、やりたいことなどを記載しようと思いますので、お気づきの点などあればフィードバックやコメントなどいただき、私の道標になっていただければ大変嬉しいです。



今月の活動内容

calender	
6/29	ダカール到着
6/30 ~ 7/10	各種オリエンテーション、口座開設、外国人登録など
7/1	安全対策協議会・隊員総会
7/6	ラマダン明け祝日
7/11~7/30	現地語学訓練（ティエス）
8/1~8/5	各種オリエンテーション
8/4	壮行会（仏語スピーチ実施！）
8/5	日本大使館表敬訪問



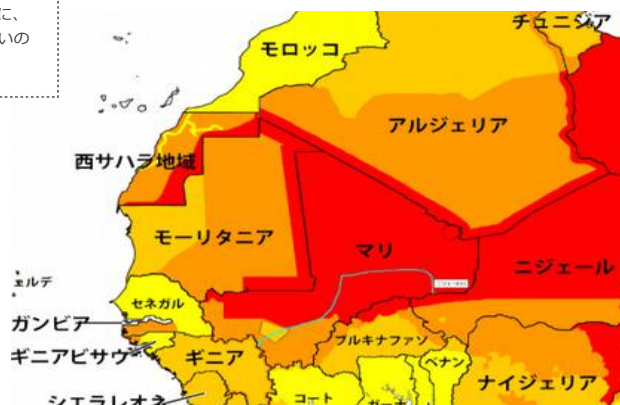
セネガルの第一印象

本当に安全な国なのか？

セネガル派遣が決まってから様々な方法でセネガルの情報を収集していましたが、そのときに印象的だったものが、セネガルは安全である、という情報でした。到着して1カ月経過しましたが、まだセネガルは安全な国だという実感は湧いていません。首都ダカールでは一人では歩いてはいけな場所が複数ありますし、タクシーに乗っていて運転の仕方や車両の状況に危ないと思うことも少なくありません。そのうえ、ダカールはISなどによるテロのリスクが高まっており、欧米人の集まるレストランやショッピングセンターには極力行かないように、という注意がJICA事務所や大使館より喚起されています。それでも、セネガルが安全だと言われているのは、その政治の安定に理由があります。セネガルは、1960年の独立以来、西アフリカでも珍しいクーデターの無い国として知られ、民主的なプロセスで2度の政権の交代が行われたことが国内外から評価されています。外務省の海外安全情報を見ても、他の西アフリカ諸国が渡航の中止を促すレベルの表示の中、セネガルとギニアビサウ、カーボヴェルデのみ注意喚起のレベルとなっています。（カザマンズ地方を除く）クーデターが無い、つまり明日いきなりどこかの軍に町が占拠されて国外に退避しろと言われる可能性が低いという安全が、西アフリカでは当たり前のものではないという点が悲しいなと感じました。

□基礎情報

正式名称	セネガル共和国	日本（37万7826km）の半分くらいの大きさに、 大体東京都（1339万人 2015年）と同じくらいの人 数が住んでいます。
面積 *1	196,722km ²	
人口 *2	13,508,715人(2013)	
首都	Dakar	
民族 *3	ウォロフ族43.3%, プラール族23.8%, セレール14.7%, 他トゥクレール族, バンバラ族, ディアラ族など	
宗教 *4	イスラム教スンナ派92%, カトリック7%, 他	
言語	公用語フランス語、国民言語WOLOF語	
通貨	CFAフラン (西アフリカ、中部アフリカ地域の旧フランス植民地を中心とする多くの国で用いられる共同通貨。1ユーロ=655.957CFAフラン、日本円に換算するときは大体CFA表記を5で割って考えると同じくらい?)	



MOFA外務省海外安全ホームページ
<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcareahazardinfo.asp?id=14>

トイレでホッとできない…TOTOさんのトイレが恋しい。

途上国って何だろう

到着して1カ月、首都ダカールで一週間ほど過ごし、そのあとティエスで3週間の語学研修&ホームステイを体験しました。首都ダカールでは、車のボロボロさや道のごみの多さなどから、ここは確かに途上国なんだなと感じました。一方で、ティエスでのホームステイでは、家族が一日テレビを見て過ごしている姿や、タブレットや携帯電話を使いこなしている姿、子供がディズニーのおもちゃで遊んでいる姿などから、思ったよりも途上国では無いなと感じました。ところで、途上国とはなんなのでしょうか。自分の中では、どうやら貧しい国イコール途上国だと思っていたようです。だから、ボロボロの車や街のごみは途上国の象徴で、反対に、電子機器やディズニーのおもちゃは途上国には無いものだと思っていたようです。途上国とは、経済的な発展の途中という意味であるため、自分のイメージはあながち間違っただけのものではないかもしれません。ですが、実際に途上国に来てみて、自分が今まで勝手に途上国の貧困像を作り上げていたことを認識しました。途上国、といっても、おそらく貧困のレベルは国によって様々ですが、途上国は貧しい、とひとくくりにしてしまうとその差が見えなくなってしまう。貧しい、のレッテルを貼る前に、何が足りていて何が足りないのか、自分の目でしっかり見ていく必要があるなと感じました。

□貧困状況を図るとされる指標とセネガルの状況

貧困率 ※5	全人口の37.89%が一日1.9ドル以下で生活。 111位/134位。
貧困ギャップ比率 ※6	12.79%。109位/134位。
ジニ係数 ※7	0.40 格差はさほど問題のないレベル？
成人識字率 ※8	49.7%
HID ※9	0.47 (170/188位)

◆ジニ係数

～0.1 格差をなくそうとする意図がみられる
0.1～0.2 かなり平等であり、差異はほとんどみられない
0.2～0.3 社会で一般にある通常の配分型
0.3～0.4 少し格差があるが、競争の中での向上には好ましい面もある
0.4～0.5 格差がきつい
0.5～ 特段の事情がない限り是正を要する。
※0.5～0.6は「慢性的暴動が起こりやすいレベル」



詳細	セネガル	日本
Life expectancy at birth (平均余命)	66.5	83.5
Expected years of schooling (5歳の子どもの生涯のうちに受けられるであろう正規教育の年数)	7.9	16.33
Mean years of schooling (25歳以上の成人が過去に受けた正規教育の年数)	2.48	11.13
Gross national income at purchasing power parity per capita (購買力平価で計算した一人当たりGDP)	2188	43869

家族とのつながり、地域とのつながりが緊密な社会

ティエスでの3週間の語学研修及びホームステイでセネガルの文化を学びましたが、特に印象的だったのが、家族・地域とのつながりが緊密なことでした。セネガル人の家族の範囲には隣人も含まれるようで、近所の人がご飯を食べにくることも日常茶飯事です。また、セネガルでの挨拶は基本的に「こんにちは」「何してるの？」「元気？」「家に何か変わったことない？」「病気の人はいない？」と、やりとりが長いです。挨拶を大切にする文化だそうで、そういったところにも地域のつながりを保持するための仕組みができていくんだなと感じます。そういう仕組みがムラ社会のセーフティネットになっているのだと以前本で読んだことが思い起こされます。ムラ社会では定期収入がないためいつもお金が足りなくなってお金が食べられなくなるかわからないですが、そのような場合に地域で助け合えるようになっていると書いていたように思います。ホームステイ中にホストファミリーに地域のお祭りに連れて行ってもらいましたが、地域の人が話をしたり、輪になって踊っている姿をみて、こういうお祭りも地域のつながりを保持するための仕掛けのひとつなんだろうなと感じました。日本にいた時には、近所の人がうちにご飯を食べに来たり、毎日会う友達に家族の様子を尋ねたりすることはほぼ無かったです。昔行った夏祭りも、もう開催されていないようです。定期収入があり、社会保障制度があり、基本的に食べることに困ることが起きにくい世の中では、地域のつながりの重要性は低くなっていくのでしょうか。セネガルに今ある地域のつながりも、発展にともない、日本のように今後徐々に希薄になっていくのかもしれませんが。

来月の予定

calender
8/8 赴任、配属先への挨拶・家探し

*配属後しばらくは生活の立ち上げに時間がかかりそうです。
また、セネガルは10月まで学校がお休みとのことなので、来月は、主に配属先、セネガルの教育システム、カフリン県について把握できるよう動きます。

そのうちやりたいこと

- ・配属先組織図作成
- ・カフリン県地図づくり
- ・地域の掃除
- ・仏語・ウォロフ語での活動報告書作成
- ・学校の先生の一日/年間スケジュールの把握
- ・CGE会報誌の可能性の模索

Wolof語はンガとかジュルとかハハとか多くてあんまりかっこよくない…



アフリカ最西端アルマディール

友人の家に遊びに行った

ティエスの語学学校ADESHINAにて

リソース情報

*1 面積	http://www.gouv.sn/Presentation-generale.html
*2 人口	http://www.gouv.sn/Presentation-generale.html
*3 民族	http://www.nationsencyclopedia.com/Africa/Senegal-ETHNIC-GROUPS.html
*4 宗教	https://en.wikipedia.org/wiki/Religion_in_Senegal
*5 貧困率	http://iresearch.worldbank.org/PovcalNet/index.htm?1
*6 貧困ギャップ比率	http://www.indexmundi.com/facts/indicators/SI.POV.NAGP/rankings
*7 ジニ係数	http://data.worldbank.org/indicator/SI.POV.GINI?locations=SN
*8 成人識字率	http://top10.sakura.ne.jp/CIA-RANK2103R.html
*9 HID	Human Development Report 2015 Work for Human Development